

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：千葉県 御宿町

◆コンセプト：

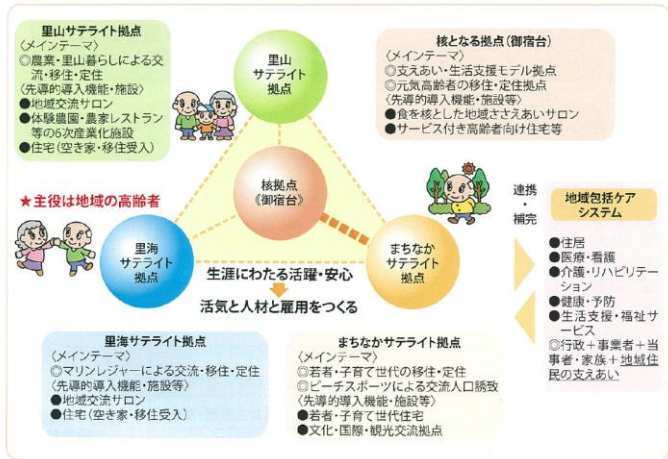
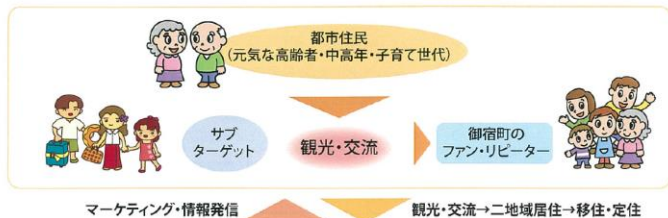
おんじゅく まるごと 生涯活躍・安心のまち

御宿町に暮らす者並びに訪れる者が、年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、皆が心豊かに暮らすことのできる「生涯活躍のまち」を目指す。

<特徴>

- まち全体が活躍の場・移住者を含む地域住民が主役
- 生涯にわたる安全安心と健康づくり
- まちの宝である地域資源と人材のフル活用

おんじゅく まるごと 生涯活躍・安心のまち



◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

- 多世代交流施設「かくや」「ふれあいの家」の設置及び運営に携わるボランティア組織の結成

【今後の展開】

- 交流サロンの利用による多世代交流が進むことによるコミュニティの拡大
- 関係者の中から人材が集まり、組織された団体による地域が抱える問題の解決

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

- 特産品の開発施設「レリッシュ東南風(いなさ)」の設置
- シェアオフィス「HAMA OFFICE」の設置

【今後の展開】

- 地域おこし協力隊による施設を活用した特産品の開発・現地販売による関係人口の拡大
- 人材育成による団体の設立
- ワーケーションやテレワーク移住の促進

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

- 大学と連携した「寄茶場(よっちゃば)」事業の実施

【今後の展開】

- 大学と連携することによる知識・技術・人材の提供と継続的な活動の確保
- 大学と携わる地域住民による協働・自主運営
- 健康で幸せな場としての継続的な活動

「住まい」

【主な取組内容・進捗状況】

- 空き家バンク制度の周知・強化
- 空き家財道具等処分補助金の対象拡大

【今後の展開】

- コロナ禍による地方移住の流れに対応するため移住促進や関係人口の創出を図る

コミュニティへの人の流れ

- 交流サロン等や各団体の活動による多世代交流等住民の交流の創出
- 特産品の現地販売による関係人口の拡大

その他特徴的な取組

- 高齢化に伴う買い物が不便な方のための移動スーパーの運用
- 移住交流促進事業(特色ある教育プログラム)として、小中学生を対象に予備校の講師を招いての授業を実施

・人口：7,169人（R4.4月時点）

- 基礎データ
- ・H27.10 御宿町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定、H30.3 地域再生計画認定（生涯活躍のまち形成事業）
 - ・地方創生加速化交付金を活用し事業構想策定。地方創生推進交付金（H30～R2）を活用し多世代交流事業・特産品の開発事業・移住交流促進事業等を実施。（高齢化率 51.63%）